

実施項目	施策	事業	番号	区分	実施予定時期	令和4年度 実施計画	進捗状況	令和5年度 実施方針	
1 地域公共交通の整備・運行	地域公共交通の運用	・地域公共交通の運用	①	新規	—	<ul style="list-style-type: none"> ・地域公共交通の運行の適切な実施 ・バスアナウンス&乗降記録システムの導入準備 タブレットを活用したバス車内のアナウンスに加え、バス停毎の乗降状況記録ができるシステムの令和5年度導入に向けた準備を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 【バスアナウンスシステム】 ・実際にバスアナウンスシステムを試験導入している美濃加茂市へ視察し、令和5年2月から無償トライアルを実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・バスアナウンスシステムの無償トライアルの結果を踏まえ、一部の路線に試験導入する 	
	その他の移動手段の支援	・地域公共交通網を補完する移動手段の創出及び維持に対する支援	②	継続	—	<ul style="list-style-type: none"> ・通院支援タクシー助成、福祉有償運送の支援の継続 	<ul style="list-style-type: none"> ・買い物弱者対策としてひだまる山之村線を活用した貨客混載実証実験を令和4年10月より開始。 ・令和5年4月より神岡町で通院支援タクシー助成券を導入するため、飛騨市医師会、飛騨市歯科医師会と調整済 	<ul style="list-style-type: none"> ・宮川町杉原地区における貨客混載実証実験に向けた準備を行う ・山之村線は貨客混載本格運行を開始 	
2 利便性の向上	交通結節点の整備・維持	・利用環境の利便性向上 待合所・ベンチなどの設置 バス停の更新 等	③	新規	実施時期： 令和5年度設置	<ul style="list-style-type: none"> ・市内全域路線図看板の設置準備 飛騨古川駅バス停に乗り場や市内路線を案内する大型看板の掲示に向けて、掲示内容や掲載場所等、関係機関と協議する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・飛騨市おでかけマップを発行⇒これをもとに大型看板に掲載する路線図を組み立てる ・令和5年4月～9月 飛騨市内全バス停調査を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・神岡町の交通拠点としてスカイドームのターミナル化の工事着工に向けた現地調査を実施 	
	企画乗車券の発行	・ひだまる定期券、1日乗車券、シルバーフリー定期券、回数券等の運用	④	新規	10月	<ul style="list-style-type: none"> ・電子チケットの導入 電子チケットサービスを活用し、これまで紙で発行していた1日乗車券の電子チケット化を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・RYDE株式会社と連携し、令和4年12月12日より1日乗車券の電子チケット運用を開始 	<ul style="list-style-type: none"> ・JRと連携したおでかけ切符導入準備 ・高山市と連携した広域バス乗車券導入準備 	
	車両の更新と整備	・利便性を高める車両の導入	⑤	実施なし	令和5年度以降順次更新	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度は導入予定なし 走行キロ数等により更新が必要な車両を順次更新していく。 令和5年度 河合宮川乗合タクシー車両（宮川所管車両）1台 令和6年度 河合宮川乗合タクシー車両（河合所管車両）1台 	—	<ul style="list-style-type: none"> ・河合宮川乗合タクシー車両（ハイエース1台）を更新 	
		・ラッピング等のデザイン	⑥	更新	9月	<ul style="list-style-type: none"> ・かみおか循環乗合タクシー車両（ハイエース）のラッピング 昨年更新したかみおか循環乗合タクシー車両を旧車両と同様のラッピングを施す（神岡鉄道デザイン） 	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年更新したかみおか循環乗合タクシー車両（ハイエース）のラッピング完了⇒現在ラッピング車両にて運行中 	<ul style="list-style-type: none"> ラッピングデザイン決定後、上記更新車両にラッピング実施 	
	地域公共交通の基本的な情報提供	・バス停や待合等におけるわかりやすい案内掲示	⑦	新規	9月	<ul style="list-style-type: none"> ・GTFS-JPの整備 バス停の位置情報や運行経路をGoogleマップで表示させるため、GTFS-JPを整備する。（古川・神岡線、神岡猪谷線については濃飛バスにて整備済み） ひだまる路線については、現在Googleと調整中。GTFS-JP整備後、Googleマップで路線検索できる周知をバス停、待合等でも掲示する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年9月にGTFS-JPデータ整備が完了し、現在Google マップで飛騨市内を運行するすべてのバス路線が路線検索可能。（濃飛バス路線も検索可能） 	<ul style="list-style-type: none"> ・バスロケーションシステムの導入に向けた情報収集 	
		・総合地域公共交通マップの発行	⑧	更新	9月	<ul style="list-style-type: none"> ・飛騨市地域公共交通路線図及び時刻表のリニューアル 令和4年10月からの運行に合わせた新時刻表と路線図を作成。路線図では、主要バス停だけでなく、市内すべてのバス停を掲載したよりわかりやすい路線図へとリニューアルする。時刻表は、現行の4町に別れたものではなく、1冊にまとめた総合ガイドブックへとリニューアルする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年10月ダイヤ改正時に暫定更新。印刷物として年度内に総合ガイドを発行。 	<ul style="list-style-type: none"> ・時刻表等の設置による公共施設等での情報発信の拡充 	
		・地域、属性などの対象者ごとの時刻表発行	⑨	更新	9月	<ul style="list-style-type: none"> ・各町別「おでかけレシジ集」の発行 ⇒新時刻表・路線図の発行に合わせて、通院、買い物利用を目的とした各町別の具体的な利用方法をまとめたチラシを作成する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・上記総合ガイド発行時に合わせて作成 	—	
		・市のHP・広報等による情報発信	⑩	更新	10月	<ul style="list-style-type: none"> ・飛騨市HP（公共交通ページ）及び観光HPの改修 ⇒市観光課にて、観光HPのリニューアルを実施。Googleマップと連動させ、市内主要観光施設への公共交通でアクセス方法を表示させる。また、市公共交通HPとリンクさせ、連携した公共交通情報の発信を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年10月に飛騨市観光HPを改修。3月までプレオープン期間であり、随時修正している状況。新たな観光HPではGoogle マップと連動しており、施設へのアクセス検索が可能。 ・市役所及び各振興事務所に時刻表提供コーナーを設置 	<ul style="list-style-type: none"> ・市公共交通HPを改修 ・時刻表提供コーナーを各公共施設に配備 	
	3 利用促進	日中利用の促進	利用していない市民に対する利用促進	⑪	新規	令和5年2月 9月	<ul style="list-style-type: none"> ・地域公共交通シンポジウムの開催 市民の地域公共交通の維持に対する意識啓発のため、飛騨市と名古屋大学との連携事業の成果報告会を兼ねて、シンポジウムを開催する。 ・飛騨市職員対象「地域公共交通の日」 飛騨市役所のノー残業デー（8の付く日）を「公共交通の日」とし、市職員に対して公共交通利用を促す。 	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年2月5日飛騨市地域公共交通タウンミーティング開催 ・市職員を対象とした「ノーマイカーデー」令和5年1月27日（毎月第4金曜日）から実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・左記ノーマイカーデーの効果を検証しながら市内企業へ参加推進する
			・市民と協働したイベントの開催（市民バスツアー、セミナー等）	⑫	継続	10月	<ul style="list-style-type: none"> ・ひだのはたらくるま展等への出展 昨年度に引き続き、市内イベントに出展し、公共交通をPRする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・主催者判断により今年度は開催なし 	<ul style="list-style-type: none"> ・イベント出展（継続）
・免許返納者へのインセンティブの付与			⑬	継続	実施時期： 令和5年度以降	<ul style="list-style-type: none"> ・免許返納者へのインセンティブ付与の推進 高齢者に配布されるいきいき券の内容充実や別途バス無料券を配布のような免許返納者に対する利用促進を推進する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・いきいき券事業を継続実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・精算時における業務負担軽減の観点から、助成券等のDX化を検討 	
利用している市民に対する利用促進		・目的地施設と連携した企画チケット等の検討	⑭	継続	実施時期： 令和5年度以降	<ul style="list-style-type: none"> ・チケット付加サービス、協力企業の募集の推進 電子チケット導入に合わせ、市商工観光部と連携し観光施設等と連携した企画チケット内容を検討し、運用に向けて推進する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・さるぼほコインとの連携した外食キャンペーン時にタクシー運賃助成による利用促進を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・市内入浴施設と連携した企画チケット（電子チケット）の販売 	
		・市民と協働した利用促進の検討	⑮	継続	実施時期： 令和5年度以降	<ul style="list-style-type: none"> ・ひだまるグッズの制作準備 ひだまるをより身近に感じていただくため、ひだまる啓発グッズ制作準備を行う 	<ul style="list-style-type: none"> ・トータルデザイン導入に向けたロゴデザイン、ひだまるキャラクター、ラッピングデザインの選考方法を検討 	<ul style="list-style-type: none"> ・ロゴデザイン、キャラクター、ラッピングデザインの選考及び決定 	
通学利用の促進		・中高生とその保護者に対する説明会の実施	⑯	継続	10月	<ul style="list-style-type: none"> ・高校1日体験通学時のバス無料券配布 昨年度に引き続き、今年度も飛騨地域内の各高校で開催される高校1日体験入学において、中学3年生向けに体験入学日限定のバス無料券を利用説明案内とともに配布する。教育委員会、学校と協議し、可能であれば授業にて説明する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・10月6日公立高校、10月22日私立高校の体験入学日に市内中学生に無料チケット配布（利用実績延べ86名/配布数172名）※R3利用実績：46名（配布数172名） 	<ul style="list-style-type: none"> ・市内高校に通う高校生とのワークショップ開催 ・高校1日入学時の無料券配布を継続実施（配布時に説明を行う） 	

実施項目	施策	事業	番号	区分	実施予定時期	令和4年度 実施計画	進捗状況	令和5年度 実施方針
3 利用促進	初めの人でも利用できる情報提供	・系統番号・路線番号・カラーリングの導入	⑰	継続	10月	<ul style="list-style-type: none"> ・路線系統番号のバス停反映の推進 路線系統番号のバス停反映に向けて、バス停標柱全体のデザインや路線系統番号の表示方法について検討し、バス停の更新計画を策定する。 ・路線カラーリングの見直し 現在、時刻表に使用している路線の色について、濃飛バスにて設定している路線の色と重複している部分があるため、市営路線の一部のカラーリングを見直し、Googleマップとも連動させる。 	・系統番号、カラーリングを決定し、現行の路線図及び時刻表に反映済 Googleマップで表示される経路の色も連動。	・バス停標柱の更新：ロゴデザイン等決定後に実施
		・案内等の多言語化促進	⑱	継続	実施時期： 令和5年度以降	<ul style="list-style-type: none"> ・多言語表記の案内表示、パンフレット作成の推進 近年の外国人観光客の動向を調査し、外国人向けの案内表示場所の洗い出しを行う。 	・総合ガイド作成時に合わせて実施	・外国人実習生（ベトナム）対象のバスの乗り方教室を実施。 ・教室に合わせてベトナム語での案内チラシを作成 ※商工課との連携
	観光客向けの情報提供	・観光客が利用しやすい停留所への改良（名称、設置場所等）	⑲	新規	10月	<ul style="list-style-type: none"> ・バス停の見直し 初めて飛騨市に訪れる方でもバスを利用しやすい（案内しやすい）環境を整備するため、わかりにくいバス停名称を変更する。また、フリー乗降区間内のバス停を追加する。 	・令和5年4月1日より改正（協議事項5）	・市内企業へネーミングライツの導入推進 ※商工課との連携
		・観光客向け時刻表・パンフレットの制作	⑳	継続	実施時期： 令和5年度以降	<ul style="list-style-type: none"> ・観光客向けの公共交通利用の推進 市観光課と連携し、ダイヤ改正の検討や周知方法、パンフレットへの掲載など観光客の公共交通利用を推進する。 	・インターン生の協力のもとバスを移動手段とした観光モデルコース策定における現在の課題を共有	・バスを移動手段とした観光モデルコースの策定 ⇒観光コンテンツとして取り上げる
	市民・事業者等の自主的な取り組みの支援	・市民や事業者等が主導して行う地域主導型利用促進事業の支援	㉑	継続	随時	<ul style="list-style-type: none"> ・住民意見交換会での利用促進事業提案 他自治体における地域による利用促進事業事例を意見交換会の議論の中で提案するなど、地域の自主的な取組を促す。 	・5月に山之村地域で松原研究員による「地域を元気にするバス」と題した講演をしていただき、他自治体での取組を紹介	継続実施
4 評価・改善	地域公共交通における評価・検証の実施	・評価・検証事業（乗降調査・利用者アンケート等）	㉒	新規	9月	<ul style="list-style-type: none"> ・区代表者向けアンケートの実施 見直し重点路線（下記参照）の沿線地域の利用者の状況や要望を把握するためのアンケート調査を区代表者を通じて実施する。 	・山之村地域、吉田地域、麻生野・石神地域で意見交換会実施 飛騨市シニアクラブ連合会女性会との意見交換会実施	継続実施
		・市民アンケート調査 運行状況等の点検 等	㉓	新規	9月	<ul style="list-style-type: none"> ・市民アンケートの実施 地域公共交通計画に基づき、公共交通に対する満足度を調査するため市民向けアンケートにて調査する。単に調査するだけでなく、アンケートを通じてバスを知ってもらおうな工夫した内容とする。 	・利用調査に置き換えて全路線の乗込調査を実施	継続実施
	継続的な市民参加の仕組みづくり	・住民意見交換会による運行改善に関する協議等	㉔	新規	随時	<ul style="list-style-type: none"> ・山之村地域での住民意見交換会の開催 利用客の減少が目立つひだまる山之村線の見直しに向けて、住民意見交換会を開催する。（詳細別紙） 他地域において、区要望や㉒のアンケート調査の結果に基づき順次、意見交換会を開催する。 	・ひだまる山之村線の課題、地域の課題を取り上げたワークショップや意見交換会を実施 5月、7月：いきいきサロン 4月、12月：山之村地区役員 10月：山之村小中学校	・河合・宮川地域を重点地域とし、地域内の交通網再編のため各地域と意見交換会を実施する
		・利用実績の地域へのフィードバック	㉕	新規	11月	<ul style="list-style-type: none"> ・おでかけひだし通信（仮称）の発行 ⇒市民に広く、飛騨市の地域公共交通の現状を知っていただくため、利用実績等を掲載したチラシを発行 	・ダイヤ改正情報、GTFS-JPの整備、電子チケット運用開始において、広報、チラシ発行済み	・広報ひだの連載記事として公共交通を取り上げ、定期的な情報提供を実施
	先進的な手法や技術の導入検討	・先進技術に関する情報の収集	㉖	継続	随時	<ul style="list-style-type: none"> ・講習会等への参加 国、県、関係団体が主催する講習会、研修等に参加し情報収集する。 	6月・11月：名古屋大学へ訪問 8月：鳥根県松江市 日本モビリティマネジメント会議/全国バスマップサミット 参加	宇都宮：日本モビリティマネジメント会議への参加 場所未定：土木学会（都市計画研究会）への参加
		・他自治体の好事例の研究	㉗	継続	随時	<ul style="list-style-type: none"> ・他自治体への視察、意見交換 各種セミナー等を通して、他自治体の優良事例に関して積極的に情報収集する。 	京都府笠置町、愛知県豊山町、新城市、北設楽郡、長野県飯田市、岐阜県白川町・東白川村 高山市 公共交通会議を傍聴 鳥取県米子市バスターミナル視察	・三重県鳥羽市・紀北町・菟野町、静岡県吉田町（予定）